

ねぎしゆうた  
根岸祐太君 経済学部4年

念願の箱根駅伝出場。来年はチームでの出場を目指す

「沿道には何本もの応援旗と『根岸がんばれ』の声援。箱根駅伝はこれまでの人生で一番のイベントでした」。大学で長距離をやるからには、学業と両立させながら箱根を目指す決意。昨年の予選会では、20kmを前年より3分近くタイムを縮め（1時間0分58秒）、関東学生連合選抜選手として第94回箱根駅伝の8区を走り抜いた。保科光作コーチを迎えて「慶應箱根駅伝プロジェクト」に取り組んでいる競走部にとって、根岸君の出場は大きな一歩。次に目指すのは義塾の襷をつなぐチームでの出場。「箱根を体験した僕が持ち帰って伝えられることは多い。そしてあの感動をチームの仲間にも味わってほしい」



応援旗が連なる沿道



第94回箱根駅伝出場時の様子